

# びがしゅわ

豊かな自然 みんなで 拓く町 伸びる町



▶ことぶき大学運動会が六月十五日に行われ、メインプログラムのゲートボール(写真)では十四チームが熱戦を展開、田代Aチームが優勝しました。



1989 = 7  
No.412

平成元年7月1日発行・毎月1日  
編集・発行 / 秋田県東由利町役場総務課

- 六月定例会  
可決された主な議案……………2  
町長の行政報告……………3  
一般質問……………4
- 第15回参議院議員通常選挙……………5
- 町敬老会……………8
- 第34回町畜産共進会……………10
- まちかどトピックス……………12・13



▶町敬老会が六月二十日から三日間有鄰館などで開かれました(記事八画)。

▲「牛の祭典」ともいえる、町の畜産共進会が六月二十二日畜産広場で開かれ、八十頭の和牛や乳牛が参加しました(記事十面)。今年は永慶保育園児総勢百二十人が見学に訪れ、日ごろは縁のない牛たちとの交流を深めました。



火葬場の完成予想図

# 火葬場の建設費など 二億七千万円余を補正

六月定例町議会が六月十四日から六日間の会期で開かれました。初日は町長の行政報告と三議員による一般質問のほか、平成元年度一般会計補正予算案など六議案を提出しました。各議案は会期中各常任委員会などで審議され、最終日の十九日に原案どおり可決し閉会しました。

行政報告は二面に、一般質問は三面に掲載しました。

部寅静氏（七五歳・蔵）、八嶋与四三氏（七三歳・家の下）、佐々木君三氏（七三歳・大琴）を推薦することにした。

## 可決された主な議案

### 国保条例の一部を改正

低所得者（世帯）に対する減税措置基準で、「六割軽減額」を一人当たり九、四二〇円から九、六六〇円、一世帯当たり一四、八二〇円から一五、九六〇円に「四割軽減額」を一人当たり六、二八〇円から六、四四〇円、一世帯当たり九、八八〇円から一〇、六四〇円に引き上げた。

### 旧沼分校を集会所に

沼分校の廃止に伴い建物を沼地区研修集会所として使用することにしました。

### 過疎振興計画の一部を変更

道路改良路線の新增設など

に伴い計画の一部を変更した。

### 融雪災害の復旧工事を施行

大森地区水路Ⅱ五十八号

### 人権擁護委員を推薦

任期満了にともない現職の阿



沼地区研修集会所として利用される旧沼分校

平成元年度

## 一般会計補正予算

補正の額＝ 274,707千円  
 補正後の額＝ 2,910,295千円  
 補正の主な内訳は次のとおりです。  
 火葬場建設工事費＝ 84,490千円  
 野球場建設工事費＝ 15,583千円  
 ふるさと出合いの森事業費  
 ＝ 1,215千円  
 農道整備費＝ 10,490千円  
 道路維持費＝ 29,420千円  
 道路新設改良費＝ 55,100千円  
 中学校改修工事費＝ 67,531千円

火葬場は、6月28日の入札で工事業者を決定、今月上旬に着工する予定です。また野球場は、今月入札を行い8月に着工の予定です。

# 町長の行政報告

(要旨)

雪不足による水不足が心配されましたが、全町的にはさしたる支障もなく田植まで漕ぎつけました。しかし一部地区に一畝余りの作付不能田ができ、降雨をまたなければ田植ができない状況にあります。

田植後の稲の成育は順調ですが、今後の降水量が少ないと水不足の心配があり、また低温が心配され、今後用水管理の指導を強化していきます。

畜産関係では、二月市場以来の販売頭数が四百九十頭で、一頭平均四十六万円余の高値安定が続いており、畜産の町として喜びにたえません。米価据え置き、農産物輸入自由化など厳しい農業情勢にあつて、市場価格の高値安定は畜産農家の大きな励みとなっています。

## 良質米作付けは 全体の約九〇%

平成元年度の稲の作付けは、あきたこまち四二四畝、ササニシキ四二一畝です。これは全体の九〇・三に当り、良質米生産体制が更に拡大されました。良質米生産は本町のみならず全

県下農村で力を入れており、本町でもやがてくる産地間競争に備え、良質米づくりの実践に努力しているところです。

出羽丘陵開発事業は三月末日をもって事業団から引き継ぎを受け、町の運営に入り、参加者の営農が本格化することになりました。五月三十日には町内の参加農家が一同に会し、営農に努力することを誓い合いました。事業の完成を喜び合いました。

今後は、営農振興対策の一環として出羽丘陵農用地営農振興連絡協議会を発足させる予定です。また今年で三年目に入った肉用牛増頭対策事業は順調に進行中で、今年度は更に増頭を図り、近年中には市場販売頭数一千頭の大台を目指す考えです。

## 航空防除啓発に 一層の努力

葉たばこの栽培面積は今年度三三・七畝で、前年度より四五畝減少、耕作者も十四戸減り七十四戸となりました。これは生産調整に伴う廃作が原因であり、止むを得ない状況です。航空防除は前年同様一斉防除

の体制で町、農協、共済組合が一体となって推進していますが、一部に理解を得られない地域もあり、啓発に一層の努力を図っていきます。

宿字大水頭の官行造林九・八六畝が、入札により北日本索道(株)(湯沢市)に六千五百五十八万円で落札しました。町への分収金は三千二百七十九万五千円、前回同様治山治水対策として深山地区の官行造林を購入し町有林に切り替える予定です。

## 館合バイパスに着手

国道一〇七号線奥ヶ沢工区の改良などに合計十億七千四百万円が内示されました。これにより大琴・宿間の改良と舟木地区の用地買収・補償及び改良、幅野橋の完工と清水尻橋の着工、宿地区の改良・舗装工事が完工します。

県道仁賀保矢島館合線館合バイパス工事に五千万円の内示があり、調査と一部用地買収が行われます。大吹川地内の道路改良には現道舗装費として三千五百万円の内示がありました。

県道山崎鴻屋十文字線羽後町境までの改良舗装費四千三百万円と柴倉地区の改良及び橋梁工事費として六千九百万円が内示されました。これにより本町

内の同線はすべて完成します。

県道羽後向田館合線旧住吉小学校前の未改良区間改良工事費として七千五百万円が内示されました。これにより同区間四百二十坪すべての改良・舗装が完成します。

県道檜淵横渡線黒沢トンネル付近の舗装工事が残っていますが、県の単独事業で今年中に完成する予定です。

県営八沢木地区広域関連農道(高村線)三千三百万円の内示があり、これにより小倉地区の舗装と高村集落までの改良工事が概ね完了する予定です。

県営鳥台地区農免農道(黒沢高館山大琴)新規採択が決まり二千万円の事業費が内示されました。これにより今年度から調査測量と一部用地買収が行われます。



国道107号線大琴・宿間の改良工事

農村総合モデル整備事業農道に二千万円、集落道に二千万円、集落排水に二千六百万円のほか、館合地区集落施設に六千万円の内示があり、今年度から二カ年の継続事業で着工することになりました。

林道関係矢走線に舗装工事費として二千五百八十万円の内示がありました。すでに改良工事を終えている急坂部分一千六百坪の舗装を行います。

町道須郷田跡見坂線用地補償等が今年度ですべて完了します。今後は来年度から県代行路線として採択着工されるよう、県に強く働きかけていきます。

## 納税は一〇〇%完納

東由利中の大規模改修工事は国の内示があり次第着工できるよう準備を進めています。工事は予算規模や授業等への影響を考慮し、二カ年継続事業とする予定です。

最後に、昭和六十三年の納税が一〇〇%完納となりました。しかも、連続完納の記録を更新していることは町民の納税に対する理解と協力によるものであり、町の誇りとするところです。今後とも一層の理解と協力をいただきながら最善の努力を続けていきたいと存じます。

# 定例議会

## 一般質問

六月定例議会の一般質問では三議員が登壇し、町長の考えをただしました。その中から身近な問題について、町長答弁の概要をお知らせします。  
一般質問の全容については後日発行の「議会だより」をご覧ください。

### 役場庁舎の建設について

役場庁舎建設は町開発基本構想の中にも取り入れてあります。建設時期については町政進展の見通しを把握しながら、財政的問題を十分検討し、将来の町づくりに支障のないよう選定したいと考えています。現在、庁舎使用上の支障や苦情は出ていません。建設までの間は十分な庁舎管理のもとに、町民の不便やサービス低下にならないよう配慮していきます。今後の町計画事業の進捗状況や財政状況を見極めながら、近年中には庁舎建設基金を設けたい考えです。

### 有線放送の設置を望む

七、八年前の防災行政無線設置のとき放送システムの検討を行った経緯があり、この時は財政と効果的な面で中止したようです。設置町村の状況をみます

と、災害時の消防団との連絡などのメリットがある反面、ボリューム調整から生ずる騒音や情報不伝達などの欠点も多いようです。事業費として一億二千万円ほど必要で、年間経費も約三百二十万円位要することから、十分な検討が必要であると考えています。

### サイレンの一元化は

今年度設置を計画していましたが、消防自動車の購入が先決ということになり、来年度に設置することになりました。緊急時には、昨年設置の消防無線を活用し伝達措置をしていきます。

### 消防団員報酬のアップを

昭和六十二年四月に改訂以来現在に至っていますが、その額は現在郡内平均をやや上回っています。今後各町村と歩調を合わせながら善処していきます。

### 後継者、嫁不足問題は

問題の根源は農業が魅力ある職業かどうかであり、いかにして農業を魅力ある職業にしているかです。農家個々が子弟に対し子供のころから農業の尊さ、農村の良さを教え込むことから始めないと、自らの子弟さえ流出してしまいます。そのような状況では後継者も育たないし、嫁婿問題も解決しないと考えます。若者の交流機会の設定や施設の建設、縁組世話人報奨制度の設置など、行政としてできるあらゆる試みを行っています。もっとよいアイデアがあつたらぜひ提案をお願いします。今後都市的機能の整備など若者のユーターンを助長するための行政施策に努力していきます。

### 高瀬川の汚染対策を

今年度予算に高瀬川の清掃経費を計上しました。七月の河川愛護月間期間中に自治会、漁業組合の協力を得て実施する予定であり、これを起爆剤として町民のモラルが向上していくことを期待しています。また生活排水による川の汚染を防ぐためにも、排水処理についても今後十分検討を加えていきたいと考えています。

### 夏の風物詩

#### おもちゃ花火

## 危いよ!!

#### 火災…やけど

夏の夜、庭先などで楽しむ花火は、日本の代表的な風物詩の一つです。線香花火などは、かわいらしい花火として幼いころの思い出になっている方も多いでしょう。

しかし、このような「おもちゃ花火」も、原料は火薬です。正しい取り扱いをしないと火災ややけどなどの原因となります。昭和六十二年中に花火が原因である火災は、全国で三百九十二件発生しています（消防庁調べ）。

どんなにきれいなものであっても、花火は「火」なのです。始める前に、次のようなことに注意しましょう。

### 安全な場所を選ぼう

最近、目覚ましいハイテク技術の発達、花火の分野にまで及んでいます。法の定める火薬の範囲内であっても、随分と高くまで上がる花火や



役場庁舎建設は将来の町づくりに支障のないよう時期選定。近年中に基金を設定（写真：役場現庁舎）

# 7月23日が投票日です

## 第15回参議院議員通常選挙

### 〈秋田県選出議員と 比例代表選出議員〉

#### 投票できる方

今回の選挙で投票できる方は昭和四十四年七月二十四日以前に生まれた方で、本年四月四日以前に町の住民基本台帳に登録され町内で生活されている方です。

#### 不在者投票

七月二十三日の投票日に、やむをえない事情で投票できない方は、告示日の七月五日から投票日前日の午後五時まで不在者投票ができます。投票所は役場

です。印鑑を持って午前八時三十分から午後五時までの間に投票してください。

また、病院に入院している人や施設に入所している方も、病院や施設で不在者投票ができます。

病院長や施設長に投票の手続きを依頼してください。

#### 郵便投票

重度の障害を持ち、投票所での投票が困難と認められる方は郵便による投票ができます。家族などが選挙管理委員会に、障

#### 投票と開票

投票所は別記の通りです。開票は投票日当日、午後七時から町総合開発センター「有鄰館」で行う予定です。

### 「比例代表」には政党名を

今回の選挙では前回同様、参議院秋田県選出議員選挙のほか参議院比例代表選出議員選挙が行われます。このため投票用紙が二枚配られますので記載には十分注意してください。

代表選挙が白色の紙に赤刷りで、政党名を書いてください。

投票用紙は秋田県選出議員選挙が黄色の紙に黒刷りです。候補者名を書いてください。比例

#### ●東由利町投票所一覧

投票区	投票所	前回投票率
第1	八塩館	86.67%
2	住吉会館	89.94
3	袖山館	87.20
4	八塩小学校体操場	83.61
5	松柴地区集会所	92.41
6	老方館	84.24
7	祝沢地区集会所	88.71
8	高村地区集会所	93.33
9	克雪管理センター	83.90
10	大蔵館	92.23
11	黒沢地区集会所	89.77
12	大琴小学校体操場	87.56
13	杉森地区集会所	90.00
前回町全体の投票率		86.72

秋田県選出議員選挙 (黄色に黒刷)	比例代表選出議員選挙 (白色に赤刷)
(候補者名)	(政党名)

勢いよく火の粉を飛び散らしながら、地上を走り回る火花もあります。

こうした火の粉が周囲の紙くずなどに燃え移って、火災となる場合が多くみられます。花火をするときは、次のような場所を選びましょう。

- ①周囲に燃えやすい物が無い
- ②建物から離れていること

#### 気象状況を考えよう

次のようなときは、花火をやめましょう。

- ①火災警報が出されているとき
- ②強風注意報や乾燥注意報などが出されているとき
- ③その他風が強いと感じられるとき

#### 子供だけで遊ばせない

子供だけで遊んでいると、万一のとき、適切な消火作業ができなくなり、大きな火災となる恐れがあります。

また、夢中になって花火に近づきすぎてやけどしたりする恐れもあります。必ず、大人が付き添うようにしましょう。

#### 注意書きを必ず読もう

安全検査に合格した花火には、「SFマーク」がついています。注意書きにあるとおりに花火を楽しむことが大切です。



昭和六十一年の選挙（第六投票所）

# 畜産振興に限りない願いを託し

## 記念碑を朴の木沢放牧場に建立 懇親会開き、親睦を深め合う

昨年、六年がかりで完工した出羽丘陵開発事業の、完工を記念した記念碑の除幕と、事業参加者の懇親会が五月三十日有鄰館で行われました。



朴の木沢放牧場に建立された記念碑

記念碑は同事業で造成した町営朴の木沢放牧場の、管理舎の前に約百五十万円の建設費で建てられました。大きく「拓碑」と刻まれたこの記念碑には、今後の畜産振興への限りない願いが込められています。

懇親会には事業参加者と関係者六十人が参加し、畠山町長のあいさつ、来賓祝辞のあと乾杯。事業の完工を喜ぶとともに、今後の営農への努力を誓い合いながら事業参加者とおしの親睦を深めました。

## 草地の活用求め連絡協議会発足

出羽丘陵開発事業の参加者どおしが、互いに協力し合い、造成団地の合理的な活用を進めていくことをねらいに、このほど出羽丘陵農用地営農振興連絡協議会が発足しました。

### 会長に畑山克司さんを選出

設立総会は六月十九日朋楽荘で、事業参加者など四十人の出席のもとで開かれ、規約や事業

計画を決めたほか次のとおり役員を選出しました。(敬称略)

- 会長 畑山 克司(島)
- 副会長 高橋重四郎(館合新田)
- 理事 小松 幸男(石高)
- 大庭喜一郎(舟木)

阿部 久孝(蔵新田)

監事 鈴木 和夫(沼)

金子 拓雄(新町)

同協議会では今後、情報交換、良質粗飼料生産の調査研究、事業費の償還などについて活動を

進めていくことにしており、町でも今後の畜産振興に大きく寄与する組織であるとして、その援護に力を入れていくことにしています。

7月は社会を明るくする運動月間です

# 防ごう非行 助けよう立ち直り

## 少年非行はいま……

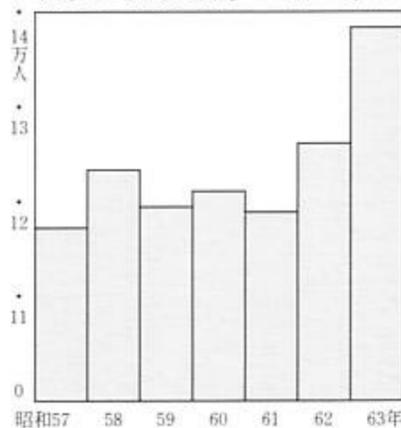
### 少年非行は社会を映す鏡です

少年非行は、少年を取り巻く社会的条件や環境の変化を敏感に反映すると言われています。今の非行が映し出しているのは、社会のどんな姿なのでしょうか。

### 重大・凶悪事件につながる初発型非行は過去最高

初発型非行と称される万引き、自転車盗等が刑法犯少年全体に占める割合は七〇・三で、これまでの最高です。これらの初発型非行がさまざまな非行であるといって見逃すことはできません。将来重大・凶悪な犯罪につながるように非行の芽のうち防止しなければなりません。

初発型非行検挙人数の推移



### 増加に転じたシンナー等乱用少年

シンナー等乱用で検挙された少年は二万四千六百五十六人で、前年に比べて二千二百七十五人(二〇・二%)増と、二年連続増加しました。またシンナー吸引から覚醒剤の乱用につながる事例もあります。

### 女子非行型は過去最高

刑法犯女子少年は四万三千百十六人で、前年に比べて六千四百四十人(一七・六%)増と著しく増加して過去最高となりました。

(警察庁の資料による昭和六十三年の統計から)



男子総合で準優勝、総合で4位入賞を果たした高瀬小健児

本荘市・由利郡内の小学生が日ごろ鍛えた脚力を競い合う郡市小学校陸上競技大会（六月一日・本荘市水林陸上競技場）で本町健児が目覚ましい活躍を果たしました。

た（成績を下記に記載）。今大会で特に大きな活躍をしたのは高瀬小学校で、男子四〇〇リレーで五五秒三を記録し大会新記録を達成したのをはじめ、八種目で上位入賞、男子総

校（本荘市）が達成した五六秒一を一秒近くも縮めたもので、関係者はこの記録は当分更新されないだろうとしています。参加校は本荘市内の七校を含め、郡内三十一校で、参加選手は

### 成績一覧（敬称略）

- 【優勝】▼五年男子一〇〇リレー 佐藤裕（高瀬）▼走幅飛 小松秀和（八塩）▼四〇〇リレー 高瀬小（石渡仁久、小野鉄也、遠藤良馬、畠山利幸）▼女子八〇〇リレー 大庭優子（大琴）
- 【二位】▼六年男子二〇〇リレー 畠山利幸（高瀬）▼男子八〇リレー 小野智樹（同）▼一〇〇リレー 小野智樹（同）
- 【四位】▼走幅飛 小野鉄也（高瀬）▼走幅飛 工藤小百合（高瀬）

## 高瀬小から大会新記録誕生 郡市小学校陸上競技大会で本町健児が大活躍

競技種目は一〇〇リ、二〇〇リ、ハードル、リレー、走幅飛など十九種目で、このうち五年男子一〇〇リ、男子走幅飛、同四〇〇リ、女子八〇〇リ

合で優勝の象潟小学校（象潟町）と並ぶ得点で準優勝、総合で四位を果しました。なお女子総合では大琴小学校が六位を獲得しています。

男女合わせて六百六十八人。全校でも五百人足らずの本町小学校から、すばらしい記録が誕生し、多くの上位入賞者が出たことを喜ぶとともに、その活躍に心から大きな拍手を送りたいと思えます。

の四種目で優勝、七種目で二位、六位の上位入賞を果たしました

高瀬小学校が生んだ大会新記録は、昭和六十二年に新山小学

校（本荘市）が達成した五六秒一を一秒近くも縮めたもので、関係者はこの記録は当分更新されないだろうとしています。

平成元年度の「東京東由利会総会」は「ふるさと出合いの森事業」の話題で沸いた。「ふるさと」は遠くにおいて思ふもの。ふるさとを出て都会のジャングルに住む者の、心の渇きを潤す恰好の事業として喜ばれそうである。若い世代のために、二十一世紀に向けた町政施行十五周年記念事業の一つとしてのこの計画は、実施を前に予想以上の反響があり、人気を博しそうで気を良くしている。

子や孫のために、夢を膨らませながらふるさとに財産づくりをし、貢献する。その喜びは故郷を離れた者にとって想像以上に、心のやすらぎと心を満たす

え、ソフトに心の輪を広げる効果を呼んだように思われる。民俗学の権威者であった柳田国男氏の随筆に「美しい村」というのがあり、その中の一節を

講ずると、それがきっかけとなり住む人も美しく住もうと心掛けるようになること必定である。そのような夢と希望とを結び実践があつてこそ、町づくりは積

## 町長 随想 ふるさと出合いの森事業に寄せて

町長 畠山 亮二郎

共感を示したものであろう。一口三十万円の出資により特別町民になれるということ以上に、自らの大事な夢を育て、希望を持たせる絆が、未来に向けて故郷にしっかりと結び合うことを喜ぶのであろう。まさに「美しい村」づくりの考え方と共通する施策であると思われる。「出羽丘陵の自然と調和した町づくり」の行政チームの実践の一施策であり、是非成功させたいと思う。

三百七十三人が元気に出席した町敬老会（写真は高瀬小学区・%20）



# 738人をぎょ招待 長寿祝い金を24人に贈呈

三百七十三人が元気に出席  
金婚の夫婦は十組・二十人

町敬老会が六月二十日から三日間、有鄰館、高瀬館で行われました。今年の招待者は、町人口の一二・三程にあたる七十歳以上のお年寄り七百三十八人で、このうち三百七十三人が元気に出席しました。

敬老式では畠山町長が、これまでのご苦労への感謝と励ましのあいさつをしたあと、九十歳以上のお年寄り二十四人に長寿祝い金を、米寿（八十七歳）を迎えられた十五人に敬老祝い金を、八十歳を迎えられた三十一人に肖像写真と鳩杖をプレゼントしました。また、今年金婚を迎えられたご夫婦は十組で、式にはほとんどが二人揃って出席。畠山町長が祝い金と記念品を贈りました。

町一番の長寿者は、  
女性は佐藤アキノさん  
男性は鈴木寅治郎さん

町一番の長寿者は、女性では今年九月二十日で九十七歳にな

られる五海保の佐藤アキノさん男性では六月十二日に九十六歳になられた袖山の鈴木寅治郎さんです。お二人ともますますお元気で、町の長寿記録を伸ばしてください。

## 長寿祝い金の 新規対象者は八人

一昨年に設けられた、九十歳以上のお年寄りに贈られる長寿祝い金は、昨年より一人多い二十四人に贈られました。昨年贈られた方の中では七人の方がお亡くなりになり、今年新たに八人の方が贈呈を受けられました。今後も末長く祝い金が贈られるよう元気で過ごしてください。

## 長寿祝い金贈呈者（敬称略）

佐藤アキノ	97	五海保
鈴木寅治郎	96	袖山
梅津ヤス	95	大琴
畑山タキノ	94	蔵沢
小野夏五郎	93	土場
遠藤ナヲ	92	上通
遠藤房吉	92	新処
小松与四吉	92	新町
小松マツノ	92	黒沢
石綿キヨシ	92	蔵蔵
佐藤トミ	91	蔵蔵
小松オツヨ	91	新町
伊東ヒテヨ	91	蔵蔵
佐々木ノエ	91	大琴
小野久兵衛	91	上里
阿部喜代蔵	91	大琴
高橋キオ	90	久保
畠山アキヨ	90	館合新
高橋ナツノ	90	久保
佐藤マサノ	90	新処
小野秀治	90	下小屋
阿部ミサヲ	90	蔵新
大日向マツヨ	90	新町
小野アサエ	90	上里

小松正之助	77	向田
佐藤三次	76	下小屋
畠山興吉	74	上通
長沢毅	77	中通
小松利一郎	72	下通
長谷山栄吉	76	湯出野
畠山忠一	73	茂沢
阿部末造	75	横渡
遠藤庄一郎	75	横渡
鈴木誠二郎	75	大琴

金♥婚  
おめでとうございます  
（敬称略）

# おじいさん、おばあさん、ありがとう

わたしのおじいさんは、金次郎といって六十歳です。目がちよつとこわくて、口と耳がでつかいです。でも髪型は、「おぼっちゃまくん」みたいなので、テレビにでてくるおじいさんとかわいい女の子を混ぜたような顔をしています。

## わたしのおじいさん、おばあさん



大琴小2年 鈴木由賀利さん

わたしのおばあさんはトヨといつて、五十八歳になります。まゆげが細く下に向いていて、目はきれいで、耳は丸く、口はふにやふにやになっていきます。そしてパーマをかけています。だから、年よりも若く見えます。

おじいさんとおばあさんには、不思議なことがあります。どうしてわたしが家に帰ってくるとき、

いつも小屋にいるのか。どうしてわたしといっしょに子どものテレビを見るのか。「子どものテレビを見ておもしろいの」と聞きたくなります。きつとわたしといっしょに見るから、楽しいのかなと思います。

おじいさんとおばあさんは、とてもよく働きます。がんばるぞという顔をして、畑仕事とかをしま

す。わたしもいっしょに手伝ったりします。すると、ほめてくれます。わたしは、ほめてくれたり、かわいがってくれたりする、おじいさん、おばあさんが大好きです。これからも、ずっと元気で、若いおじいさん、おばあさんでいてほしいです。

高瀬の子どもは、朝天氣が良いとマラソンをします。私たち五年生は、千メートルを走っています。一生懸命に走れば、汗が顔じゅうに流れます。そして放課後、私は卓球をしています。走ったり、体操をしたり、ダッシュしたりします。それからラケットを持って練習を

しています。私はまだ五年生だけど、選手になれるようがんばっています。

去年、東光苑におじやましました。東光苑には体の不自由な人たちがたくさんいました。けれど、そんなおじいさん、おばあさんにも、若い時があつて、私たちのように遊んだそうです。私は東光苑のおばあさんから、むかしはピー玉、おはじき、なわ飛びで遊んだ

## 東光苑に

### おじやまして



高瀬小5年 宮塚真由子さん

ことを教えてもらいました。そんな話を聞いていて、私はおばあさんたちの元気いっぱいな子どもころのことを想像していました。おばあさんたちはきつと、なわ飛びをやっている時、楽しい顔で、笑って遊んでいたんだと思いました。

また、私の知らない昔のことを教えてくれました。昔は、戦争をして食べる物もなく、子どもたち

は一生懸命働いたそうです。今の暮らしとは全然違います。現在は、おいしい食事をして、高いお金で物をたくさん買って、ぜいたくな暮らしをしています。おばあさんたちの子どもころとは、比べものにならないほど、今の方がよいそうです。私は家のお手伝いをあまりしません。でも、このお話を聞いて、少しは家のためになることをしようと思いました。

わたしが一番大切にしなければならぬ人は、おじいさん、おばあさんです。

うちのおじいさんは、朝早く起きて元気に仕事に出かけています。おばあさんは、足が痛くて入院したことが二度ありました。今も少し足が悪いですが、でも一生懸命に家で働いています。わたしは、おじいさん、おばあさんたちが一生懸命に働いていると、何だか気持ち

ちがすつきりします。

うちのおじいさん、おばあさんはとてもやさしいです。わたしがかぜをひいたりすると、栄養たっぷりの料理を作ってくれますので、すぐ直りそうな気持ちになります。でも、厳しいときもあります。わたしが遊んでいると、おばあさんは「遊ぶくらいだったら、お手伝いやれ」と言います。まだまだ他にも厳しいところがあります。例

えば、わたしがごはんを食べていて下に落とすと、おばあさんは「何もきたねぐねぐながら、食べれ」と言います。このように、しつけに對しても厳しいところがあります。

たぶん、わたしが大人になるといろいろなことをやらなければいけないので、おばあさんは責任を感じて、そう言ったと思います。

うちのおじいさん、おばあさんは、わたしたちのためにたくさん

## わたしの一番大切な人



八塩小6年 下田登和子さん

のことをしてくれるので、とても助かります。そして、一月におばあさんが退院したとき、わたしは何かうちの家族が明るくなったような気がしました。わたしはやっぱり家族全員がそろっているほうがいいのだなあと感じました。

「おじいさん、おばあさん。これから体につけて、長生きしてください」と、心の中でいつもそう思っています。

# 自慢の牛80頭が勢ぞろい

## 多産功労牛表彰一覧

### ●特別多産功労牛 (敬称略)

名号	産歴	住所	飼養者
ただはる	15	山崎	小松良一

### ●多産功労牛

名号	産歴	住所	飼養者
ふくよし	10	智者鶴	畠山安蔵
いなひめ	〃	黒淵	八嶋俊雄
なかうめ	〃	石高	横山隆一
第4たいせい	〃	下小屋	佐藤吉三郎
第10たいとう	〃	館合新田	畑山悦雄
ひさひめ4	〃	松柴	鞆崎正一
第2やよい	〃	山崎	小松良一
第4ひさこ2	〃	〃	嶽石伊久雄
第3だいせつ	〃	〃	〃
みつひめ4	〃	久保	下田三太郎
ふくひめ	〃	新町	佐藤佐市
としはる	〃	蔵新田	遠藤武男
きたつね7	〃	〃	石渡力造
ふくはな	〃	蔵	石渡恭成
きくただ	〃	小倉	遠藤時男
ふくはな5	〃	岩館	阿部仁志
はるみ	〃	〃	阿部豊
もりにしき	〃	〃	石渡栄治郎
第3つぎひめ	〃	野田	阿部久左エ門
ひさとち	〃	宿	小野長兵衛
ひさひめ5	〃	大琴	鈴木博
たかひめ	〃	〃	佐々木幸雄
としはな2	〃	土場沢	畑山作左エ門
よしさかえ	〃	〃	畑山藤作
よしはる2	〃	高屋	小野武雄
ふくまつ	〃	沼	鈴木孝弥
とよひめ4	〃	袖山	鈴木正昭
ちよひめ	〃	蔵新田	阿部勲
第3にしき	〃	久保	大場惣七

農家自慢の牛80頭が出陳して行われた町畜産共進会



## 第34回畜産共進会

第三十四回町畜産共進会が六月二十二日西山の畜産広場で開かれました。

今年には肉用牛六十九頭、乳用牛十一頭の合わせて八十頭が出陳され、農家の方が丹精込めて育て上げた自慢の牛の体型、資質などを競い合いました。

審査の結果優等賞は別掲のとおりで、団体賞は和牛部門で①館合和牛組合②大琴畜産改良組合③久山和牛改良研究会が、乳用牛部門で①宿地区②蔵地区が入賞を果たしました。

また昨年新設の「和牛多産功労牛表彰制度」に基づき、十産以上の出産経歴を持つ二十九頭の和牛が表彰されました。

審査講評では「肉用牛では発育、体積に富んだ牛が多かった」

と評価を得た反面「運動や粗飼料のやや足りない牛や、濃厚飼料を与え過ぎの牛が発見された。今後は粗飼料の十分な供給と、運動場をつくるなど足腰の強い牛づくりをしてほしい」などの課題も指摘されました。



審査風景

## 優等賞受賞一覧

名号	住所	出陳者
----	----	-----

### ●黒毛和種・育成区 (敬称略)

はなひめ	(館)新田	高橋重四郎
------	-------	-------

### ●同・若牛区

第4さきよし	(館)新田	高橋忠一
--------	-------	------

### ●同・成牛1区

こ	高屋	小野武雄
---	----	------

### ●同・成牛2区

かねはな	八日町	佐藤貴志
------	-----	------

### ●同・成牛3区

ひろさかえ	(館)新田	高橋定雄
-------	-------	------

### ●同・高等登録牛区

うめよし	板戸	佐々木良一郎
------	----	--------

### ●同・繁殖雌牛群区 (三産以上)

ふくこ	大琴畜産改良組合	梅津嘉人
ふくひゆち	梅津栄一	梅津栄一
さ	佐々木善一郎	佐々木善一郎

### ●ホルスタイン種・未經産の部

フラインランド	舟木大庭喜一郎	舟木大庭喜一郎
スノーパーク	舟木大庭喜一郎	舟木大庭喜一郎
ケンドール	舟木大庭喜一郎	舟木大庭喜一郎

# 子牛市場の好況続く

## 前年同期より 約3万円の増

子牛市場が依然として好況を続けています。

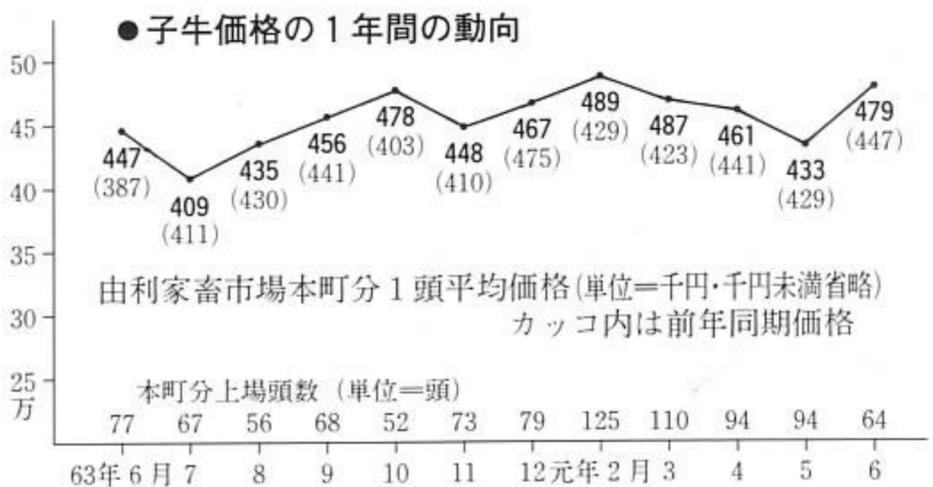
六月八、九日に開かれた由利家畜市場（本荘市石脇）では、子牛一頭当たりの平均価格が昨年同期より三万二千三百三十九円上回る四十七万九千四百八十一円で取り引きされました。

同価格は過去一年間では今年の二月と三月の市場で記録した四十八万円台に次ぐもので、昨年七月の市場で二万円、十二月で八千円前年同期価格を下回っ

たほかは、すべて前年を上回る価格となっています。

こうした子牛市場の好況は、畜産の町を標ぼうする本町にとって喜びにたえません。牛肉の輸入自由化問題などによる情勢の変化も考えられ、今後の動向が気になるところです。

町畜産振興指導員の鈴木龍太郎さんは、「高値にとらわれることなく将来に備えた経営感覚で取り組んでいってほしい」と助言しています。



# 東由利歴史散歩

「玉米中古来書」から

玉米氏の館 やかた

よねもとだて  
米本館

文・畑山昭一



米本館があった八塩小学校の台地一帯

東由利のことについて明確に書いているものの中で、元禄七年(一六九四)三月二十五日付け生駒藩の家老金子久左衛門宛に差し出した、「玉米中古来書」という玉米郷の小松半内・小松覚右衛門両氏の署名と捺印の書状があります。

この書状とは別に、金子氏宛の下村郷(旧下郷地区)についての書状もありますが、おそらく矢島陣屋からの指示に基づいてそれまでの古伝をまとめたもののようなようです。両書状の内容は、当時の社寺・古い領主の消息・館跡・家臣団・合戦の記録など

共通した構成になっています。

初めに「米本館玉米殿上方よりお下りお着きの館。昔は奥州秀平殿時代又は仙北安部貞任殿時代とも申し、米本館をご普請(工事)なされご地頭おすえ置きなされ候由申し伝え候」そして「水上館はあら沢口の山の上下にごさ候、この館にて玉米館矢島よりの軍おうけなされ候由」とあります。

また「応仁の頃、玉米殿この所をご知行にてお下りなされ、米本館にお着きなされ候由申し伝え候。源の朝臣小笠原本名(姓)のこの殿は、鎌倉又は信濃

よりお下りとも申し伝え候。この所に何代ござなされ候も知れ申さず候。由利十二頭の内にござ候とも申し伝え候」とあり、「小笠原信濃宗義満殿と申すより以来相知り申さずよう申し伝え候。弟に山城守殿―同伊予守殿ござ候由。信州殿義満の子に小笠原弥三郎義次殿と申し奉り候―文禄頃浪人なられ候」ともあります。

米本館の位置は、現在の八塩小学校の台地一帯で、平泉藤原氏あるいはそれ以前に築かれ、玉米氏移住以前支配者がいたことになりましたが、史料には出てきません。

## 肉用牛増頭対策事業をご利用ください

町では、一昨年から繁殖牛を増やした農家に1頭当たり6万円(最初の年に3万円、3年目に3万円)の奨励金を交付する肉用牛増頭対策事業を行っています。

今年も50頭を増頭する計画で予算を計上し、現在増頭農家を募集しています。

肉用牛(繁殖)の増頭を希望する方は役場産業経済課畜産係 ☎69-2110 (内線33番) までご連絡ください。

# 話題いっぱい

# よらかどトピックス



故・小松与惣雄氏

## 故小松氏に正六位の叙位

今年三月、病氣療養中のところ入院先で急逝された元町議会議員の故小松与惣雄氏（当時七六歳・松柴）に、このほど正六位が叙せられました。

故小松氏は町議会議員を通算七期二十八年務められ、この間副議長、監査委員、玉米財産区管理委

員会委員長、森林組合代表監事、社会福祉協議会理事、民生児童委員など数多くの要職を担われ、町の発展に多大の貢献をなされました。こうした生前のご功績に対して叙位が贈られたもので、生前の昭和六十一年秋には勲五等双光旭日章にも叙せられています。

## 本町の五チーム 予選リーグで惜敗

### 県ゲートボール選手権 郡市予選大会を本町で開催

第五回秋田県ゲートボール選手権・本荘市由利郡予選大会が、六月二十三日、本町の台山グラウン

ドを会場に行われました。同大会は本荘市と由利郡内の各町が、会場持ち回りでやっているもので、今大会には各町選抜の二十四チームが出場。本町からも六十五歳以上の部に田代、法内の二チーム、年齢無制限の部に八塩、養田、大琴の三チームが出場しました。

試合では、三、四チームによる予選リーグを勝ち抜いた五チームずつが決勝トーナメントに進出。



24チームが出場し激戦を展開した県ゲートボール選手権・郡市予選大会

同トーナメントで激戦を展開した結果、決勝戦へは六十五歳以上では岩谷（大内町）と西目（西目町）が進出し十三対十で岩谷が、年齢無制限では仁賀保（仁賀保町）と東新山（本荘市）が進出し十七対八で仁賀保が優勝し、七月に大館市で開催される秋田県ゲートボール選手権大会の出場権を獲得しました。

本町チームも奮闘しましたが、残念ながら、いずれも予選リーグで敗れてしまいました。

## 「ふるさと交流」 8月15日に開催

### アイデアをお寄せください

お盆の行事としてすっかりおなじみとなりました「ふるさと交流」を、今年も八月十五日（火）に開催します。

昨年は「田舎体験コース」と「魚釣り大会コース」に分かれ自然と

の楽しいふれあいを体験したあと、午後は「町内めぐり」で道路や施設などを見学しました。そして、「ふるさと広場」で交流会を開き、由利牛のバーベキュー、ヤマメの塩焼などに舌つづみを打ちました。

今年も楽しい内容にしようと企画中です。「こうして欲しい」「こんなのはどうか」など、皆さんからもぜひ要望や意見をお寄せください。連絡先は役場・企画財政課

☎69-2110（内線38）まで。

## 駐在所だより

居眠り事故の場合、そのほとんどがブレーキを踏んでいません。このため、スピードは出ていないにもかかわらず損害が大きく、死亡事故の発生率も、一般の事故と比べて十倍以上となっています。

居眠り事故の特徴は、①前夜の睡眠時間は「6時間未満」が全体の7割以上。②同乗者がいない孤独な運転が約7割。③国道・高速道路など走りやすい好条件で起こりやすい。④5～8月にかけての夏と、12～1月にかけての冬に多く発生している。また日曜日がきわめて多い。

過労などで居眠り運転による事故が多発する時期…十分な注意を！

## 伊藤さんが 防衛庁長官表彰

### 予備自衛官として三十五年

予備自衛官として永年従事してこられた伊藤尚男さん（宇戸坂・五九歳）にこのほど防衛庁長官から表彰状が贈られました。伊藤さんは昭和二十五年自衛隊（当時警察予備隊）に第一期生として入隊、同三十年退職と同時に予備自衛官に志願、今日まで三十五年間その職を務めています。本町には予備自衛官が五人おり、自衛隊の召集により自衛官として勤務することになっています。



昨年のふるさと交流「ふるさと広場」



伊藤尚男さん

## 「ちびっ子発明家」また入賞

全日本学生児童発明工夫展で将也くんと恵さんが入賞

全日本学生児童発明工夫展で、大日向将也くん（東由利中一年）の「飲み忘れ防止薬箱」が奨励賞を、工藤恵さん（同）の「斜面でも使えるイス」が入選を果たしました（いずれも高瀬小学校六年生

在学時に出品）。大日向くんは今回を含め同発明展での受賞は三度目。学校などでは「ちびっ子発明家」として人気者です。

大日向くんの作品は、物忘れしやすいお年寄り向けに、薬箱を開けると同時に朝、昼、夕の表示が出るしくみになっているもの。工藤さんの作品は折りたたみイスの足が収縮するように工夫し、斜面でもすわれるようにしたものです。おめでとうございました。



写真右が将也くん、左が恵さん

## 三六〇歳・レディースソフト 優勝は大琴と舟木

「次回から三〇〇歳にして…」

第三回三六〇ソフトボール大会（参加十六チーム）と第一回レディースソフトボール大会（参加六チーム）が六月二十五日台山・町民グラウンドなどで開かれました。特に三六〇歳ソフトボール大会に



熱戦を展開した360歳ソフト

は二十代から六十代までの幅広い年齢層の選手が参加、年齢差を感じさせない好プレーが続出しました。しかし選手平均年齢が四十歳とあって各チームとも人選に四苦八苦したのが実情。「来年からは三〇〇歳にして欲しい」などの要望もでていきます。結果は次の通り。  
 ①大琴ヨトラーズ ②新町 ③法内（レディースソフトボール大会）  
 ①舟木 ②オノウエ

## 佐々木体指委員長が退任 新委員長に 長谷山さん就任

町体育指導委員長として十九年間、体育行事などを中心に町社会体育の第一人者として活躍してこられた佐々木正輝さん（大琴・五二歳）が、このほど同委員を退任なされました。



佐々木正輝さん

佐々木さんは、町民運動会、全町家庭バレーボール大会など町体育行事の運営、指導を献身的に努められたほか、ゲートボールの普及など本町社会体育振興に大きく貢献されました。今後は町社会体



新委員長の 長谷山博昭さん

育事業などに助言者としてご協力をいただくことになっていきます。佐々木さんのほかに、委員の遠藤建一さん（新処）も退任され、お二人にかわり新しく阿部伸喜さんと佐藤幸輝さんが就任、委員長

には長谷山博昭さん、副委員長には大庭喜一郎さんが選ばれました。町体育指導委員は次の方々です。町体育行事の運営のほか各種スポーツの指導にあたりますので、ご活用ください。

### 東由利町体育指導委員（任期2年）

氏名	年齢	住所	TEL
長谷山博昭	49	上通	3014
大庭喜一郎	35	舟木	3214
佐藤謙一	40	大吹川	3319
伊東一夫	36	蔵	2061
阿部和仁	26	岩館	3565
阿部伸喜	28	十二の前	2547
村上栄志	30	新町	3350
小松良徳	31	山崎	3936
長谷山肇	32	石高	2493
佐藤幸輝	30	葎沢	2297

## '89 堀内孝雄コンサート

白瀬フェア

前売券発売中!

待望の「白瀬南極探検隊記念館」オープンを来年4月に控えた金浦町では、誰でも楽しめ、気軽に参加できるイベントとして、あらゆる年代に支持されているニューミュージックのソロシンガー堀内孝雄を迎え、下記によりコンサートを開催します。



コンサートの前売券購入等、詳しいことは白瀬フェア実行委員会（金浦町役場企画室 ☎38-2300）にお問い合わせください。

- ◎日時 9月17日(日)午後5時開場 6時開演（雨天決行）
- ◎会場 金浦町・TDKスポーツセンター野外特設ステージ
- ◎チケット ●前売り 3,000円 ●当日 3,500円（全席自由）

※前売券は町公民館、商工会で扱っております。

み

ん

な



わが家の  
アイドル

宇戸坂・佐藤泉ちゃん・1歳  
力弥さんと由美子さんの三女  
「やっと満一歳になった泉。小さいながらも、三人姉妹で一番のきかんぼうなんです。今年から一年生のおねえさんの綾（写真右）も、よく面倒をみてくれるんですよ」と、お母さんの由美子さん。



の

ひ

ろ

ば

東由利の文芸

- ゆりかご句会（六月句会から）
- よき雨に貫いて植る茄子の雨  
遠藤モトミ（新処）
- 久方の友と語らう一番茶  
小野貞子（蔵新田）
- 新緑や一戸残りて牛を飼う  
鈴木徳蔵（舟木）

- 露を煮る祖母の面影外かまど  
高橋ヒデ子（横渡）
- 若葉山夫の手借りる丸木橋  
遠藤トミ子（小倉）
- 大ジョッキ三パーセントは泡で  
飲み  
佐藤正義（湯出野）
- 伸びんとて縮む尺蠖花時計  
小松メサ（下小路）
- 冷汁を好む季となり母の味  
鈴木要（沼）

- 垂れ柳結びほぐして門に待つ  
小松鉄太郎（下通）
- ゆるされて拝すや御苑の菖蒲麩  
阿部義直（沼）
- さざ波に緑を写す初夏の川  
小笠原トミ（蔵新田）
- 頬を過ぐ初夏の微風に腰をのす  
小笠原亮子（蔵新田）
- 初夏に物干竿の叩き売り  
小松慶治郎（高戸屋）

たのびかた

……日常に不満はないですね、特に。というのも、日常の一瞬一瞬が、感動の連続だからと思うからです。普段なにげなく過ごしてい

ますけれど実はすごい事だと思えます。暇するってことないです。趣味は家事とか、料理でしょうか。音楽とか映画なんかより割とそう

ヤングレポート

小松真希子さん（21歳）  
高戸屋・秋田信英勤務



……理想の人ですか。私に優しく、でもどこかしら厳しい人ですね。そして私に対してだけではなくて、自分自身にも厳しい人、いいですね。そういう人は男女限らずいいと思います。  
……将来のことは今現在の事できえ、良く分からないのでなんとなく漠然としているのですが……。町に対しては、たくさんのお金が進出してきたらいいじゃないかと。それも今あるような企業じゃなくて、別系統のものですね。そういうことが若者流出の歯止めにつながるんじゃないかな。個人的には、平凡な結婚ですね。特に変化にあふれなくてもいいから。そういうのが、結局一番いいんじゃないかな。なんとなく、そんな事を考えます。

古き心を伝える  
ふるさとに  
生きる詩

草刈り唄

蔵新田・小笠原豊記さん（61歳）  
朝の出がけにどの山見ても霧のかからぬアリヤ山はない  
俺とお前は草刈り仲間  
草もないないアリヤななめぐり



七月に入ると山草刈りが一斉に始まります。私どもの地内では、朝と昼の一日二回、若勢のワッパカ仕事として決まっています。金肥より堆肥を多く入れてよい米をと、村中競い合って草刈りに励んだものでした。馴れないころは馬の鞍をひっくり返す連続でした。草刈りを終え、山の峠にさしかかったころ、朝露で濡れた馬の背の山草には太陽が美しく映え、思わずこの唄を口ずさむのでした。

石渡力造



# 子からホンネ本音親から

大琴小四年・遠藤 瞳さん

私の家は農家で、お父さんとお母さんは毎日、田んぼや畑で汗を汗して働いています。お母さんはとてもやさしいですが、お父さんはきびしく、おこるととてもこわいです。それから、お母さんは料理がじょうずで、私はお母さんのつくった肉じゃがや、すきやきが大好きです。大きくなったらお母さんのように料理じょうずになって、ケーキ屋さんをやりたいです。



宿・遠藤百合子さん

図工と体育が好きなのですが、国語や算数はこれからとても大事な科目ですから、ふだんの勉強をよくがんばってほしいと思います。お兄さんと弟の、男の兄弟ばかりで、二人にいいめられてばかりいるせいか、弱虫になってしまったようですが、でもいじけないでがんばってください。やさしく、だれにも好かれる大人に育ってくれるよう願っています。



# ふるさとを想う 16

## “カップパ測”の思い出

横須賀市鴨居・茂木かづ子さん  
(湯出野出身・55歳)

梅雨が明けると、いよいよ夏本番です。ふる里の皆様、いかがお過ごしでしょうか。毎月、情報満載の広報「ひがしゆり」を楽しみに読ませて頂いています。移りゆく世代に戸惑い、目ざましい町の発展ぶりに目をみはり、他界した人の名を見て胸が痛み、ふる里を離れて長い時間が過ぎた



ことをしみじみ感じます。私の住む町は基地の町として知られ、外人が多く、問題もあります。山と海に恵まれ、気候も温暖で住み良い所です。休日はたくさん釣りが東京方面からの太公望を沖へと運ぶ様子が見られます。

## みんなの健康



## 考えよう 活力ある長寿社会を

先日大森町で全国高齢者福祉シンポジウムが開催され、町より11名の方が参加し、心豊かに楽しく充実した人生をおくるための学習をしました。初日は作家平岩弓枝氏による鮮烈で迫力ある記念講演に魅了され、翌日はパネルディスカッションでボケないためのあるべき姿が模索されました。

普段見逃しがちな軽いボケの症状として、一つのことにとらわれると他のことに注意が散漫となる。ある時から意欲や好奇心がなくなり無表情、無関心、無頓着となりボンヤリ一日を過ごすようになる。自己中心的で適応力が落ち、動作が鈍くなり歩くことや話すことが緩慢となること等があげられました。脳の萎縮は若い時から仕事一辺倒で人生を楽しむ努力をしなかった人に多く起こり、人生に目的を持ち、趣味に没頭し人との交流を深めユーモアを解する人は、80才過ぎて心身ともにかくしゃくとしています。高齢化社会への対応が大きな課題となっている今、やすらぎと生きがいに満ちた活力ある長寿社会への道をみんなで考えたいものです。

## 「父親PTA」に出席して

「親はなくても子は育つ」とよく言います。つい最近開かれた八塩小学校の「父親PTA」に出席し、つくづくこの言葉の意味深さを思い知らされました。

授業参観で国語の勉強を見てのこと、二年生ではまだ難しいと思われるような問題を、いとも無難に子どもたちは答え、質問したりしているのです。自分の幼いころと比較するのは、今の時代無意味なことかも知れないのですが、私が二年生のころは、とてもこん

## 随想及ボツト

### 私の出番



須郷田 小松 幸輝さん

な難しい勉強はした記憶がないのです。正直言って、二年生になったばかりの子どもたちが、かなり進んだ勉強をしていたことに、親として少しばかり自信をなくしました。子どもに勉強を教える機会はありませんが、これから教えるとしても、ヘタな教え方はできないような気がします。 「子どもは常に体力」と、口ぐせのように言ってきた私ですが、知らず知らずのうちに成長している自分子どもに、今後の責任の重さのようなものを感じます。



# 郷土の野草

文・写真 小松忠正

## 52 ヤグルマンソウ

(ユキノシタ科)

北海道西南部・本州の林の下など、やや日陰でしめり気のある所に自生する宿根草で、葉の形が端午の節句の鯉のぼりの矢車に似ているのでこの名があります。

かなり大型の植物で、葉は縦・横ともに40〜50センチメートルにもなります。初夏茎の先に純白色の穂状花序をたてた花をさかせ見事です。(写真は祝沢で撮影)

ここではモクロクス(語源不詳)ともい味噌を煮たとき上のほうにこの葉をかぶせたといいます。

## 善意

町社会福祉協議会にご芳志として遠藤聚一さん(宿)から金一封が届けられました。

ありがとうございます

## 町民カレンダー

### ピックアップ



成人病の早期発見のため、結核検診と循環器検診が、七月三日から十九日まで町内十カ所で行われます。

この検診は年に一度の、自分の体をチェックする最良の機会です。すでに各家庭に通知書が配られていると思いますので、日時、場所等を確認の上、必ず受診されるようお願いいたします。

## 戸籍だより

(5/21〜6/20届出・敬称略)

●お誕生おめでとう

- 5/1 永沢 貴哉(章市・長男)家ノ下
- 5/19 長谷山未奈(久志・三女)湯出野
- 5/20 小野 崇仁(克弘・四男)上里
- 5/21 遠藤香菜子(基・二女)小倉
- 5/22 菊地 喜一(新沢)
- 5/23 佐藤 弘子(本荘市)

- 5/2 横山 力(向田)
- 5/2 工藤 悦子(新処)
- 5/7 長沼 利文(新町)
- 5/11 横山 信子(泡ノ瀨)

●ごめい福をお祈りします

- 5/21 遠藤ナツエ(89・聚一母)宿
- 5/22 八嶋徳一郎(76・孝二郎父)時雨山
- 5/23 小野ハツノ(94・為四郎母)祝
- 5/24 小野 富蔵(59・イト夫)高屋
- 5/25 遠藤ハマ子(38・敏正妻)宿
- 5/26 阿部キヨミ(82・悟母)岩館
- 5/27 工藤 トク(87・敏雄母)山崎
- 5/28 小松トクオ(53・正雄妻)館合新田

町長の声を町政に!  
町長の面会日今月は20日

## 編集室から

▼先月号の黄桜まつり記事「入賞一覽」で長谷部郁子さんは長谷山郁子さんの誤りでした。おわびして訂正します▼さていよいよ夏。今年の夏は例年より暑くなりそうです。ところで土用丑の日にうなぎを食べると夏負けしないと言われます。天然うなぎは冬はとれませんが、最近では養殖、輸入、冷凍技術の発達などで一年中うなぎが食べられます。でも日本で食べているうなぎの半分以上が、台湾、韓国、中国から輸入したもので、そのうちでも蒲焼きにして冷凍したものが多いそうです。いずれにしても、夏負けしない体力づくりを心がけたいものです▼広報紙送付謝礼として城和子さん(岐阜県羽島市)と小松浩一さん(愛知県豊橋市)からそれぞれ一万円が届きました。

## 6月★町のミニ統計(5/1〜5/31)

- 人口( )は前月比
- 男 2,905人(一)
- 女 3,037人(△5)
- 計 5,942人(△5)
- 世帯数1,436戸(2)
- ( )は1月からの累計
- 出生8人(32)
- 死亡6人(26)
- 転入6人(52)
- 転出14人(97)
- 結婚3組(7)
- 離婚2人(6)
- 火災1件(3)
- 救急車出動11件(37)
- ごみ処理量42t(184)
- 交通事故2件(4)
- 死者0人(0)
- 傷者4人(7)
- 飲酒運転1人(4)
- 酒気帯び1人(3)

# 7 町民カレンダー



愛の血液助け合い運動 (7月1日〜31日)

- 2・町消防操法伝達講習会(台山)
- 3・19・結核検診及び循環器検診
- 5・第二回東光苑ボランティア謝恩ゲートボール大会(老方館 午前9時30分)
- 6・心配ごと相談所(朋楽荘)
- 9・全町ゲートボール大会

## 7月22日(土)で 交通死亡事故ゼロ 一、〇〇〇日達成!

交通安全町民大会を7月26日(水)に健康増進センターで開催します。多数ご参加ください。

- 13・臨時町議会(予定)
- 16・町消防訓練大会(台山)
- 20・心配ごと相談所(朋楽荘)
- 22・交通死亡事故ゼロ千日目
- 23・参議院議員選挙投票日
- 26・交通安全町民大会(健康増進センター)